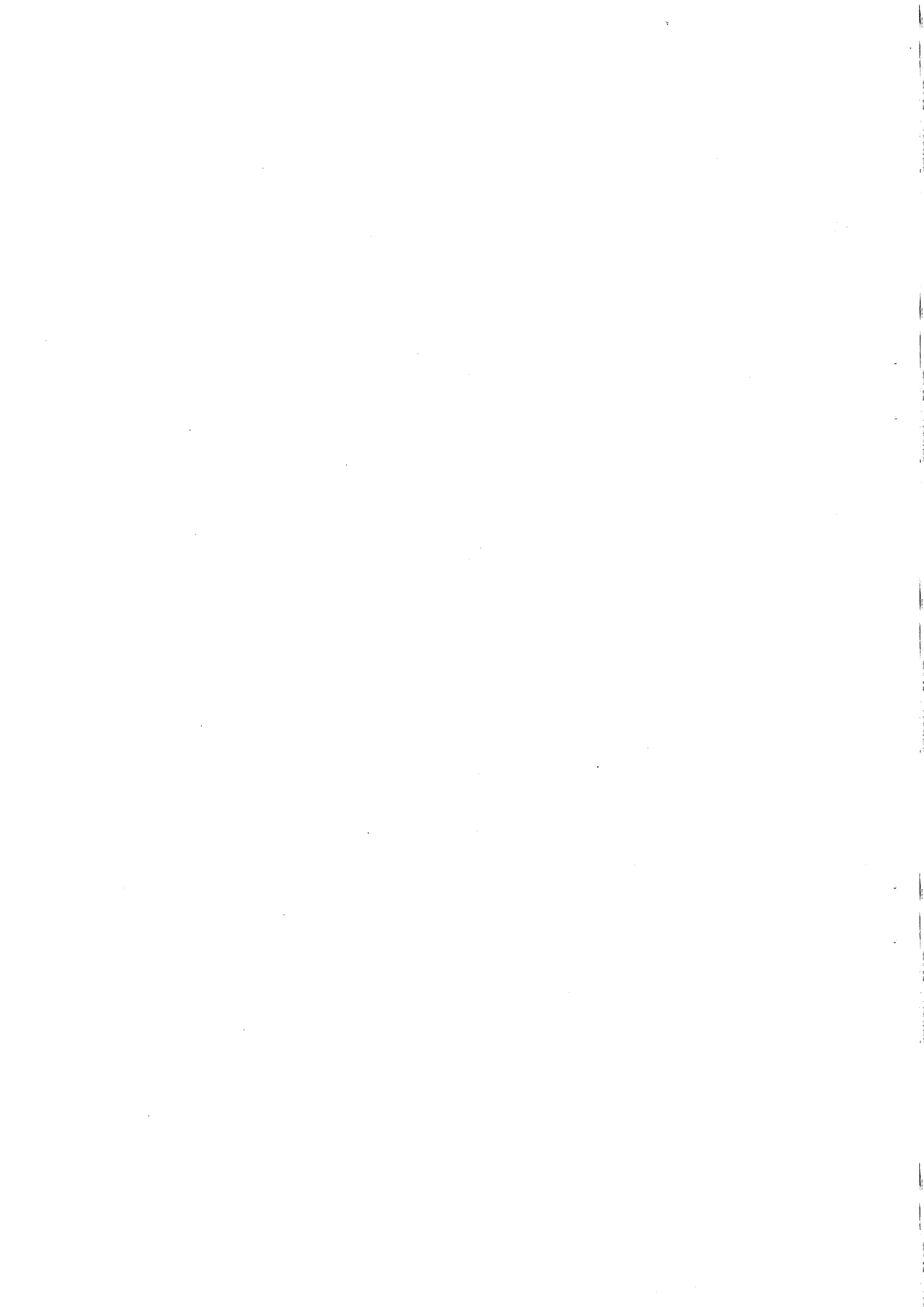


2020 年度 入学 試験 問題

日本史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、マーク解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄にマークしてください。解答欄以外にマークすると無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. 解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないようにしてください。
8. 一度記入したマークを修正する場合、しっかりと消してください。消し残しがあると、マーク読み取り装置が反応して解答が無効となることがあります。



I 次の文章〔A〕および史料〔B〕（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）を読み、下記の設問に答えなさい。（20点）

〔A〕

藤原氏は、中臣鎌足が天智天皇から藤原姓を賜って始まった一族で、鎌足の子の不比等は律令制度の確立や平城京遷都に尽力して政界に進出し、天皇家と密接な関係を築いた。不比等没後には、不比等の子の4兄弟が長屋王の変の後に政界を主導して南家、北家、式家、京家の祖となり、4兄弟病没後、南家、北家や式家からは、政治を主導する者や乱をおこして敗死する者が出た。

その後、平城京から長岡京への遷都を経て、平安時代になると、再び藤原氏が政界で活躍することとなった。長岡京造営の頃には、^①式家出身の藤原種継が暗殺されたり、嵯峨天皇が即位して間もない頃には、^②政変で種継の子の仲成が殺され、葉子が自殺するなどの事件もあったが、藤原冬嗣が有能な官吏として活動し始めると、藤原氏は政界で大きな役割を果たすようになった。

北家の出身であった冬嗣は、嵯峨天皇の信頼が厚く、^③9世紀の810年に蔵人頭に任じられるなど重用され、やがて天皇家と姻戚関係を結び、政界で藤原氏北家が活躍する基盤を築いた。つづいて、良房ら、冬嗣の子孫は天皇との結びつきを一層強め、一方で他の有力な貴族を政界から退けていった。そして、10世紀からは藤原氏北家が天皇の外戚として^④摂政や関白を独占する^⑤摂関政治が行われ、4人の娘を中宮（皇后）や皇太子妃とした^⑥藤原道長の時代に、藤原氏はその全盛期を迎えた。^⑦

問1 下線部①の地方政治に関する次の記述 a～d について、正しい記述を組み合わせたものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 朝廷の事業を請け負って私財を支出し、その代償に官職や位階を与えられることを遷任といった。
- b 任命された国司が任国に赴任せず、目代を派遣して国司としての収入のみを得ることを成功といった。
- c 在庁官人は国衙で実務を担った役人であり、地方豪族などが多く任命された。
- d 目代が派遣され、任命された国司が赴任していない国衙を留守所と呼んだ。

- ア a b
- イ a c
- ウ b c
- エ b d
- オ c d

問2 下線部②より後に即位した次の天皇 a～e について、即位した順に正しく配列したものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 村上天皇
- b 醍醐天皇
- c 宇多天皇
- d 光孝天皇
- e 清和天皇

- ア b→a→e→d→c
- イ b→d→a→e→c
- ウ c→e→b→a→d
- エ e→c→d→b→a
- オ e→d→c→b→a

問3 下線部③の時期以降の国際関係に関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 894年に大使が任命された遣唐使は、唐に渡航した最後の遣唐使となった。
- イ 中国では、唐滅亡後の10世紀後半に宋が建国されたが、日本との国交は結ばれなかった。
- ウ 朝鮮半島では、10世紀前半に高麗が建国され、日本と戦ったことのある新羅は滅ぼされた。
- エ 奈良時代から日本と交流のあった渤海は、10世紀前半に契丹によって滅ぼされた。
- オ 11世紀前半、九州に刀伊が侵入したが、大宰権帥藤原隆家が武士を率いて撃退した。

問4 下線部④に関する次の記述a～dについて、正しい記述を組み合わせたものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 左大臣であった源高明が大宰府に左遷された。
- b 伴健岑や橘逸勢らが謀叛を企てたとして配流された。
- c 源信が応天門に放火したとして配流された。
- d 朱雀天皇の時代に菅原道真が大宰府に左遷された。

- ア a b
- イ a c
- ウ b c
- エ b d
- オ c d

問5 下線部⑤の時期には、国司の役割が大きく変化し、国司が郡司や百姓から訴えられる事態が生じた。任国に赴任した国司であった藤原元命が、988年に非法を訴えられた事件もその1つであったが、この時に元命が赴任していた任国の国名を選び、その記号をマークしなさい。

- ア 淡路国
- イ 尾張国
- ウ 丹波国
- エ 伊勢国
- オ 近江国

問6 下線部⑥が行われた頃の仏教に関する次の記述 a～e について、正しい記述を組み合わせたものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 末法思想が広まり、1052年から末法の時代が始まると考えられていた。
- b 行基が京の市で念仏による功德を庶民に説いた。
- c 源信が『選択本願念仏集』を著し、念仏による往生の方法を示した。
- d 慶滋保胤が往生伝として、『日本往生極楽記』を著した。
- e 藤原教通が平等院鳳凰堂を建立した。

- ア a b
- イ a d
- ウ b e
- エ c d
- オ c e

問7 下線部⑦が、「此の世をば我が世とぞ思ふ望月の かけたることも無しと思へば」と、詠っている場面を描いている日記の名称と、この日記を記した人物名を組み合わせたものとして、正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

(日記の名称) (記した人物名)

- | | | |
|---|---------|------|
| ア | 『御堂関白記』 | 藤原頼通 |
| イ | 『御堂関白記』 | 藤原兼家 |
| ウ | 『中右記』 | 藤原宗忠 |
| エ | 『小右記』 | 藤原実資 |
| オ | 『小右記』 | 藤原道綱 |

〔B〕 史料

⑧ 応仁丁亥ノ歳、天下大ニ動乱シ、ソレヨリ永ク五畿七道悉ク乱ル。其起ヲ尋ルニ、尊氏將軍ノ七代目ノ將軍 公ノ天下ノ成敗ヲ有道ノ管領ニ不レ任、只御台所、或ハ香樹院、或ハ春日局ナド云、理非ヲモ不レ弁、公事政道ヲモ不レ知給。青女房・比丘尼達、計ヒトシテ酒宴娯樂ノ紛レニ申沙汰セラレ、亦伊勢守貞親ヤ鹿苑院ノ蔭涼軒ナンドト評定セラレケレバ、今迄鼯鼠ニ募テ論人ニ申与ベキ所領ヲモ、又耽レ賄賂ニ訴人ニ理ヲ付、又奉行所ヨリ本主安堵ヲ給レバ、御台所ヨリ恩賞ニ被レ行。如レ此ノ錯乱セシ間、 ノ両家義統・政長モ文安元年甲子ヨリ今年ニ至迄廿四年ノ間ニ、互ニ勘当ヲ蒙ル事三ヶ度、赦免セラル、事三ヶ度ニ及ブ。何ノ不義ナク又何ノ忠モナシ。(後略)

問8 下線部⑧は、戦国の争乱が始まったことを記しているが、この戦国の争乱の時期に登場した戦国大名に関する次の記述 a～e について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 織田信長は家臣の明智光秀に背かれ、京都の本能寺で敗死した。
- b 大内義隆は重臣の陶晴賢に背かれ、自害した。
- c 今川義元は桶狭間の戦いで破れて敗死した。
- d 武田信玄は京都に向かう進軍の途上で没した。
- e 北条早雲は小田原城を攻略した。

- ア c → e → d → b → a
- イ d → b → a → c → e
- ウ d → e → b → a → c
- エ e → b → c → d → a
- オ e → d → c → b → a

問9 空欄 と にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 義尚 斯波
- イ 義政 細川
- ウ 義政 畠山
- エ 義教 山名
- オ 義教 赤松

問10 空欄 が家督をついでから没する頃の文化を東山文化と呼んでいるが、この東山文化に関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 慈照寺東求堂に設けられた同仁齋は、書院造の様式によりつくられた。
- イ 池坊専慶は生花の芸術性を高め、池坊花道の祖となった。
- ウ 狩野元信とその子正信は、狩野派の画風を確立させた。
- エ 村田珠光は侘茶を創始した。
- オ 雪舟により『四季山水図巻』が描かれた。

Ⅱ 次の文章〔A〕および史料〔B〕（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）を読み、下記の設問に答えなさい。（30点）

〔A〕

家康が政権を握ったころ、ヨーロッパでは、オランダ・イギリスが台頭し、両国は東インド会社を設立して、アジアへの進出を図っていた。

① 他方、家康は、現在の大分に漂着したオランダ商船リーフデ号の乗組員を外交顧問に登用し、本国との通商をあっせんさせた。さらに彼は、スペインとの貿易にも積極的で、スペイン植民地ノビスパンに、京都の商人 を派遣した。

② また、幕府はルソンやカンボジア、タイなどと交易をはじめ、大名や豪商に海外渡航の許可状を与えて貿易を奨励した。そのなかで海外に移住する日本人も増え、山田長政のように の王室に重用されるものもいた。

だが、幕府は、当初は黙認していたキリスト教を統制し、貿易についても制限を加えるようになり、いわゆる鎖国政策を展開していった。最終的には平戸のオランダ商館を長崎の出島に移し、中国船の来航も長崎に限定して、長崎貿易の利益と海外情報を幕府が独占する仕組みをつくった。いわゆる鎖国の完成である。このうち、長崎をはじめとした4つの口が、鎖国体制の下で世界に開かれた窓となり、通商が続けられた。

問1 下線部①に関連して、オランダの東インド会社が設立されたバタヴィアはどこか。該当する地図上の場所を1つ選び、その記号をマークしなさい。



問2 下線部②は、現在のどこか。該当する国名を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア メキシコ
- イ キューバ
- ウ ブラジル
- エ ペルー
- オ チリ

問3 空欄 にあてはまるもっとも適切な人名を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 伊東マンショ
- イ 末次平蔵
- ウ 角倉了以
- エ 田中勝介
- オ 支倉常長

問4 空欄 にあてはまるもっとも適切な語句を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア アユタヤ
- イ アンナン
- ウ トゥンゲー
- エ トンキン
- オ ルソン

問5 下線部③として出された次の禁令 a～c について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のア～カから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 異国え奉書船の外、舟遣はし候儀、堅く停止の事。
- b 自今以後、かれうた渡海の儀、これを停止せられ畢ぬ。
- c 異国え日本の船を遣はすの儀、堅く停止の事。

- ア a→b→c
- イ a→c→b
- ウ b→a→c
- エ b→c→a
- オ c→a→b
- カ c→b→a

問6 下線部④は現在のどこか。該当する地図上の場所を1つ選び、その記号をマークしなさい。

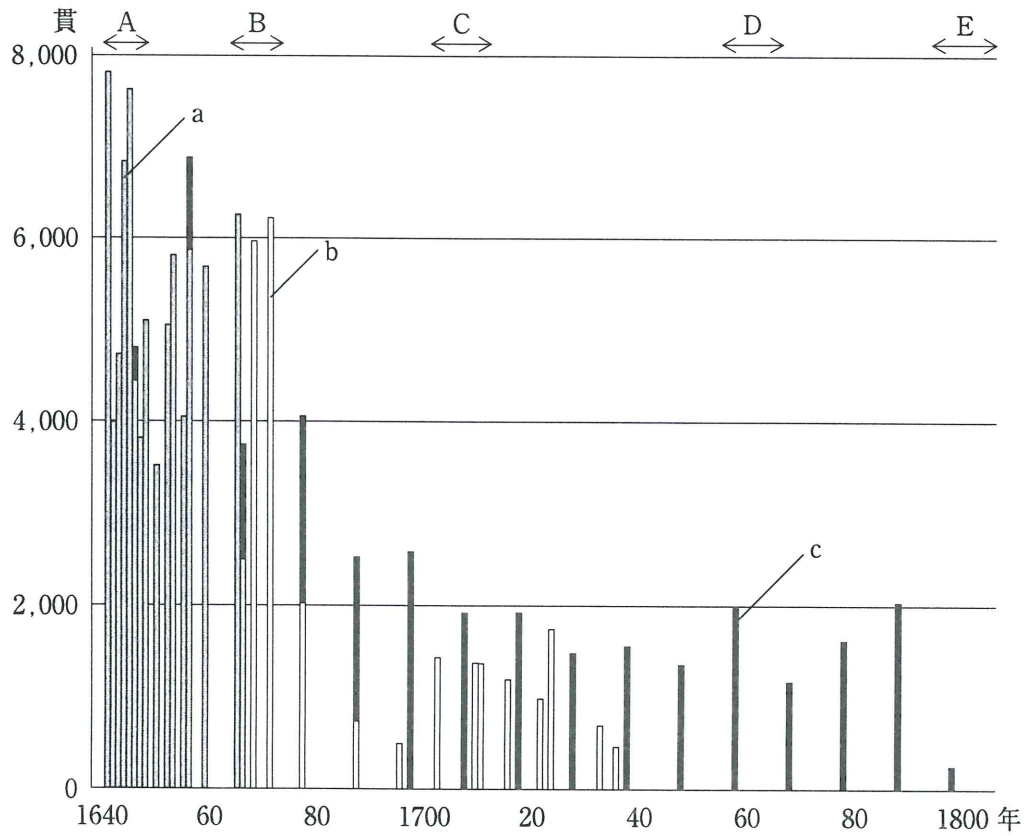


問7 下線部⑤に関連して、次の図1は、金・銀・銅の輸出額を示したものである。

図中のa～cとの組み合わせとして正しいものを、下のア～カから1つ選び、その記号をマークしなさい。

図1

江戸時代における金・銀・銅の輸出額



出所) 山脇悌二郎『長崎のオランダ商館』より作成。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ア | a—金 | b—銀 | c—銅 |
| イ | a—金 | b—銅 | c—銀 |
| ウ | a—銀 | b—金 | c—銅 |
| エ | a—銀 | b—銅 | c—金 |
| オ | a—銅 | b—金 | c—銀 |
| カ | a—銅 | b—銀 | c—金 |

問8 下線部⑥に関連して、「鎖国」という言葉は、志筑忠雄がケンペルの『日本誌』の一部を邦訳して「鎖国論」と題したのに始まる。それは、図1のA～Eのどの時期か。該当するものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

問9 下線部⑦に関連して、蝦夷地での交易を認められていた松前氏とアイヌとの間で、この時期におこった衝突事件で中心となった人物をすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア アテルイ
- イ コシャマイン
- ウ ゴローニン
- エ シャクシャイン
- オ レザノフ

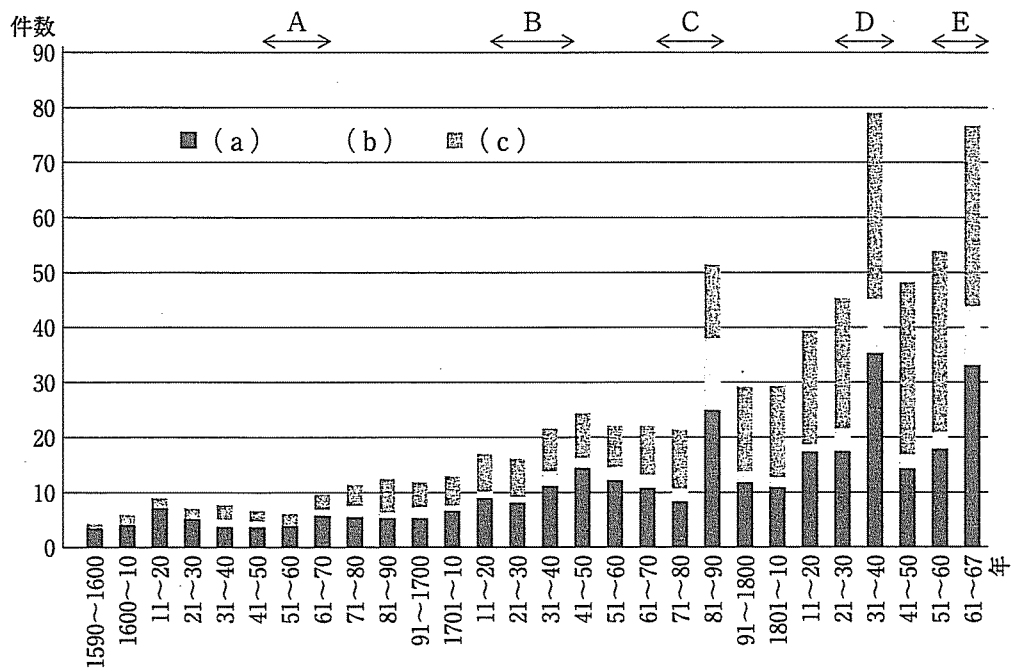
問10 下線部⑧の結果、長崎貿易では、日本の鉱物資源が多く流出することとなったので、これを防ぐために、1715年に海舶互市新例を発して貿易額を制限した。この法令を立案した人物として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 新井白石
- イ 萩原重秀
- ウ 徳川吉宗
- エ 間部詮房
- オ 柳沢吉保

[B]

百姓町人大勢徒党して、強訴濫放することは、昔は治平の世には、おさおさうけ給
 ⑨ はり及ばぬこと也。近世になりても、先年はいと稀なる事なりしに、近年は年年所
 所にこれ有りて、めづらしからぬ事になれり。(中略) いづれも困窮にせまりて、せん
 方なきよりおこるとはいへども、詮ずる所、上を恐れざるより起これり。(中略) 抑
 此の事の起こるを考ふるに、いづれも下の非はなくして、皆上の非なるより起これり。
 ⑩ 今の世、百姓町人の心も、あしくなりたりとはいへ共、よくよく堪へがたきに至らざ
 れば、此の事はおこる物にあらず。(後略)

図2
 百姓一揆の推移



出所) 青木虹二『百姓一揆総合年表』より作成。

問11 下線部⑨に関連して、図2は、都市での打ちこわし等の都市騒擾、百姓一揆、村方騒動の件数を10年ごとの平均値で示したものである（最後は1861年から67年までの7年間）。図中のa～cとの組み合わせとして正しいものを、下のア～カから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| ア | a—百姓一揆 | b—都市騒擾 | c—村方騒動 |
| イ | a—百姓一揆 | b—村方騒動 | c—都市騒擾 |
| ウ | a—都市騒擾 | b—百姓一揆 | c—村方騒動 |
| エ | a—都市騒擾 | b—村方騒動 | c—百姓一揆 |
| オ | a—村方騒動 | b—百姓一揆 | c—都市騒擾 |
| カ | a—村方騒動 | b—都市騒擾 | c—百姓一揆 |

問12 史料〔B〕は『秘本玉くしげ』の一節である。この本の著者は誰か。該当する名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 荻生徂徠
- イ 熊沢蕃山
- ウ 中江藤樹
- エ 藤原惺窩
- オ 本居宣長

問13 史料〔B〕が書かれた時期としてもっとも適切なものを、図2の期間A～Eから1つ選び、その記号をマークしなさい。

問14 図2の期間A～Eに関する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア Aの時期には、下総の佐倉惣五郎に代表される義民の直訴による代表越訴型一揆がみられた、とする伝承がある。
- イ Bの時期には、徳川吉宗による享保の改革への不満から、各地で村方騒動が多発した。
- ウ Cの時期には、浅間山の大噴火などによる大飢饉が発生した。
- エ Dの時期には、きびしい飢饉に対する幕府の対策が不十分として、大塩平八郎らが武装ほう起した。
- オ Eの時期には、世直しの実行を求めた百姓一揆が頻発した。

問15 下線部⑩に関連して、幕府が行なった3つの改革への風刺a～cについて、対象となった改革を古いものから年代順に正しく配列したものを、下のア～カから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 白河の岸打波に引換て浜松風の音の烈しさ
 - b 白河の 清きに魚のすみかねて もとの濁りの田沼こひしき
 - c 上げ米といへ 上米は気に入らず 金納ならば しじうくろふぞ
- ア a→b→c
 - イ a→c→b
 - ウ b→a→c
 - エ b→c→a
 - オ c→a→b
 - カ c→b→a

Ⅲ 次の文章および史料〔A〕～〔E〕（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）を読み、下記の設問に答えなさい。（20点）

幕末から戦後にかけて、日本とロシア（ソ連）の国境は、以下のように変遷してきた。まず幕末に結ばれた史料〔1〕によって、〔a〕が日本に帰属し、〔b〕はロシアに帰属するものとされた。他方、〔c〕については境界を設けないこととされた。

明治に入ると、史料〔2〕において、〔d〕も日本に帰属すると同時に、〔e〕はロシアに属するものと定められた。

これに対して、20世紀初頭の戦争の講和にあたって、史料〔3〕が結ばれ、そこでは〔f〕が日本に帰属することが取り決められた。

その後、社会主義革命への干渉戦争から撤退し、それを受けて国交を樹立した取り決めでも、日本が、かつて旧体制下にあった相手国と結んだ史料〔4〕^①の効力が、依然として有効であることが認められた。

こうした状況において、第二次世界大戦中に発表された大西洋憲章や、連合国3カ国によって合意された史料〔5〕では、領土の拡大を求めない方針が記されていた。ところが、同じ第二次世界大戦中に連合国の間で合意された史料〔6〕では、当時の日本の領土をソ連へ引き渡すことが取り決められた。これを受けて、第二次世界大戦後の講和条約においても、これらの領土の放棄が規定された。

史料

〔A〕 第九條 ^{ロシア}露西亜帝国政府ハ、薩哈噠島南部及其ノ付近ニ於ケル一切ノ島嶼竝該地方ニ於ケル一切ノ公共营造物及財産ヲ完全ナル主權ト共ニ永遠日本帝国政府ニ讓与ス、…

〔B〕 第二款 ^{ロシア}全魯西亜国皇帝陛下ハ、第一款ニ記セル樺太島即薩哈噠島ノ権理ヲ受シ代トシテ、其後胤^{そのこういん}ニ至ル迄、現今所領「クリル」群島、即チ第一「シムシユ」島、…第十八「ウルップ」島^{とも}共計十八島ノ権理及ビ君主ニ属スル一切ノ権理ヲ大日本国皇帝陛下ニ讓リ、而今而後「クリル」全島ハ日本帝国ニ属シ、^{カムチヤツカ}東察加地方「ラパツカ」岬ト「シムシユ」島ノ間ナル海峡ヲ以テ兩國ノ境界トス。

〔C〕 ② 三大同盟国ハ日本国ノ侵略ヲ制止シ且之ヲ罰スル^{かつこれ}為今次ノ戦争ヲ為^{ため}シツツアルモノナリ。右同盟国ハ自国ノ為ニ何等ノ利得ヲモ欲求スルモノニ非ス。又領土拡張ノ何等ノ念ヲモ有スルモノニ非ス

右同盟国ノ目的ハ、日本国ヨリ千九百十四年ノ第一次世界大戦ノ開始以後ニ於テ日本国カ奪取シ又ハ占領シタル太平洋ニ於ケル一切ノ島嶼ヲ剥奪スルコト、並ニ満州、台湾及澎湖島ノ如キ日本国カ清国人ヨリ盗取シタル一切ノ地域ヲ中華民國ニ返還スルコトニ在リ

〔D〕 ノ指揮者ハ カ降伏シ且「ヨーロッパ」ニ於ケル戦争カ終結シタル後二月又ハ三月ヲ経テ「ソヴィエト」連邦カ左ノ条件ニ依リ連合国ニ与シテ日本ニ対スル戦争ニ参加スヘキコトヲ協定セリ

一、外蒙古（蒙古人民共和国）ノ現状ハ維持セラルヘシ

二、 ノ日本国ノ背信的攻撃ニ依リ侵害セラレタル「ロシア」国ノ旧権利ハ左ノ如ク回復セラルヘシ

（イ） 樺太ノ南部及之ニ隣接スル一切ノ島嶼ハ「ソヴィエト」連邦ニ返還セラルヘシ

（ロ） …

（ハ） …

三、千島列島ハ「ソヴィエト」連邦ニ引渡サルヘシ…

〔E〕 第二条 今より後、日本国と魯西亜国との境、エトロフ島とウルップ島との間ニあるヘシ。エトロフ全島ハ、日本に属シ、ウルップ全島、夫より北の方クリル諸島ハ、魯西亜ニ属ス。カラフト島ニ至りては、日本国と魯西亜国の間ニおゐて、界を分たす。是迄^{しきたり}仕来の通たるヘシ。

問1 空欄 ～ には史料〔A〕～〔E〕があてはまる（ただし同じ史料が複数回使われることもある）。そのうち、 および にあてはまる史料を、〔A〕～〔E〕のなかから選び、その記号をマークしなさい。同じ記号を何度使ってもよい。

問2 空欄 ～ にはア～オの地名があてはまる（ただし同じ地名が複数回使われることもある）。そのうち、 および にあてはまる地名を、ア～オのなかから選び、その記号をマークしなさい。同じ記号を何度使ってもよい。

- ア 択捉島以南の諸島 イ ウルップ島以北の諸島 ウ 樺太
エ 樺太の南部 オ カムチャツカ半島

問3 下線部①の名称としてもっとも適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 日露和親条約 イ 日ソ共同宣言 ウ 日ソ基本条約
エ 日ソ中立条約 オ サンフランシスコ平和条約

問4 下線部②が指す国をすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア アメリカ合衆国 イ イギリス ウ ソ連 エ 中国
オ フランス

問5 空欄 にあてはまる国をすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア アメリカ合衆国 イ イギリス ウ ソ連 エ 中国
オ フランス

問6 下線部③が指す人物をすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア ローゼヴェルト イ チャーチル ウ トルーマン
エ 蒋介石 オ スターリン カ レーニン
キ 毛沢東 ク アトリー ケ マッカーサー
コ ハル

問7 空欄 にあてはまる国をすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア ドイツ イ イタリア ウ 日本 エ 韓国 オ 満州国

問8 空欄 にあてはまる年を選び、その記号をマークしなさい。

ア 1894年 イ 1904年 ウ 1914年 エ 1931年

オ 1941年

問9 史料〔A〕～〔E〕を年代順に並べたとき、1番目と5番目に来るものはどれか。それぞれ1つずつ選び、その記号をマークしなさい。

問10 上記の文章と史料に関わる記述として正しいものをすべて選び、その記号をマークしなさい。

ア ウルップ島以北の諸島は、明治期の戦争によって日本が獲得したが、日本は、これを第二次世界大戦後の講和条約において放棄した。

イ 樺太南部は、明治期の戦争によって日本が獲得したが、日本は、これを第二次世界大戦後の講和条約において放棄した。

ウ 樺太全土は、明治期に、戦争の結果としてではなく結ばれた条約で日本への帰属が確定したが、日本は、これを第二次世界大戦後の講和条約において放棄した。

エ 樺太南部は、明治期に、戦争の結果としてではなく結ばれた条約で日本への帰属が確定したが、日本は、これを第二次世界大戦後の講和条約において放棄した。

オ ウルップ島以北の諸島は、明治期に、戦争の結果としてではなく結ばれた条約で日本への帰属が確定したが、日本は、これを第二次世界大戦後の講和条約において放棄した。

Ⅳ 次の文章〔A〕・〔B〕を読み、下記の設問に答えなさい。(30点)

〔A〕 第一次世界大戦による欧州諸国の生産力低下に比して、日本における工業化は比較的順調に進められた。そのような日本における資本主義経済の進展に伴い、社会運動や社会主義運動が活発となったが、それらの運動への影響を与えた風潮^①は、大正デモクラシーと呼ばれている。その風潮の理論的な支柱を形成した人物として、吉野作造や美濃部達吉が挙げられる。なかでも、吉野作造が1916年に発表した評論によって示された思想に基づく啓蒙活動は、当時のデモクラシーを牽引するものとして、知識人を中心に大きな影響を与えた。

大正デモクラシーの影響は、言論や出版、集会の自由といった市民的自由の拡大にも及び、急進的自由主義の主張も展開された。また、貧困に対する社会の関心も高まり、1916年に大阪朝日新聞で連載され、翌年に出版された『貧乏物語』^⑦は、多くの読者に読まれた。

大正期には、明治時代からの初等中等および高等教育機関の拡充や知識階級の拡大に伴い、大衆文化が生まれる基盤が形成され、様々な大衆文化が生み出された。1918年には、児童文芸雑誌『赤い鳥』が創刊され、1922年には、1週間に1回発行される週刊誌が発行されるようになり、大衆文化の広がりがみられるようになった。^⑩

問1 下線部①に関連する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 1918年に発生した米騒動は、民衆が直接社会運動に参加する気運を高めた。
- イ 1920年5月に、第1回メーデーが開催された。
- ウ 婦人参政権獲得などをめざし、1920年に新婦人協会が組織された。
- エ 友愛会が大日本労働総同盟友愛会に改称され、さらに1921年には日本労働総同盟に改められ、その運動が階級闘争主義から労資協調主義に転換された。
- オ 被差別部落の住民に対する差別を解消するために、1922年に全国水平社が結成された。

問2 下線部②に関連する出来事で、ロシア革命勃発後に生じた出来事を2つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 堺利彦や大杉栄らが発起人となり、日本社会主義同盟が結成された。
- イ 政府が公認した日本最初の社会主義政党である日本社会党が結成された。
- ウ 東京帝国大学助教授の森戸辰男が無政府主義者のクロポトキンに関する論文を発表し、危険思想として休職処分にされた。
- エ 天皇の暗殺を計画したという理由で、無政府主義者や社会主義者が逮捕・処罰されるという大逆事件がおこった。
- オ 社会主義協会の中心メンバーによって社会民主党が結成された。

問3 下線部③に関連する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 民友社の設立に関わり、『国民之友』を発刊した。
- イ 民本主義を提唱した。
- ウ 学生の思想運動団体である東大新人会の結成に関わっていた。
- エ デモクラシー思想の拡大をめざす黎明会の結成に関わっていた。
- オ 普通選挙制に基づく政党内閣によって、下層階級の経済的不平等が是正されるべきだと論じた。

問4 下線部④に関連する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 東京帝国大学教授時代に、憲法学者として『憲法講話』を刊行した。
- イ 天皇機関説を主張した。
- ウ 天皇主権説を主張する上杉慎吉と論争を展開した。
- エ 天皇機関説は、大正時代には明治憲法体制を支える正統学説として公認されていた。
- オ 国体明徴運動に伴い、天皇機関説に関する著書が発禁となり、東京帝国大学教授職を辞した。

問5 下線部⑤の評論が掲載された雑誌名は何か。該当するものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 『文藝春秋』 イ 『解放』 ウ 『中央公論』
エ 『改造』 オ 『社会思想』

問6 下線部⑥に関して、『東洋経済新報』の記者として小日本主義を唱え、第二次世界大戦後、首相に就任した人物は誰か。該当する名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 芦田均 イ 石橋湛山 ウ 片山哲 エ 吉田茂
オ 池田勇人

問7 下線部⑦の作者は誰か。該当する名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 西田幾多郎 イ 長塚節 ウ 徳永直 エ 野呂栄太郎
オ 河上肇

問8 下線部⑧に関連する記述として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 1886年の小学校令で義務教育4年が導入され、1907年には義務教育6年に延長された。
イ 1886年の中学校令で高等中学校と尋常中学校に分けられた。
ウ 1894年に公布された高等学校令により、高等中学校は高等学校（旧制高校）に改称された。
エ 大学令は、1918年に寺内正毅内閣のもとで公布された。
オ 1918年の大学令により、帝国大学以外に公立大学・私立大学や単科大学の設立が認められた。

問9 下線部⑨を創刊した人物は誰か。該当する名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 有島武郎 イ 鈴木三重吉 ウ 羽仁五郎 エ 津田左右吉
オ 斎藤茂吉

問10 下線部⑩の週刊誌に該当するものをすべて選び、その記号をマークしなさい。

- ア 『週刊朝日』 イ 『週刊新潮』 ウ 『サンデー毎日』
エ 『主婦之友』 オ 『キング』

〔B〕 1930年代に入り、国家主義的気運の高まりとともに、文学界においてもその影響が強まっていた。転向文学もその影響の1つであり、中野重治の作品は、プロレタリア文学からの転向を強要された苦悩を描いている。^⑪

1937年に日中戦争が始まり、第二次世界大戦の勃発、太平洋戦争への突入から1945年8月の終戦をむかえるまで、日本の戦時下における厳しい言論および情報の統制により、文化活動は、極めて制限されることとなった。

戦争を題材とする戦争文学のなかでも、日本軍兵士の生態を写實的に描いた『生きてゐる兵隊』は、発禁処分を受けた。また、時局にふさわしくないとして^⑫谷崎潤一郎の作品が連載禁止に追いやられた。このように、戦時下において戦争^⑬の影響を受けた多くの文学・芸術作品があったが、戦後においても、戦争中に米軍の捕虜となった戦争体験に基づいて書かれた『俘虜記』のような戦記文学作品や『真空地帯』にみられるような軍隊生活の非人間性を告発した作品があり、戦争^⑭の影響は、戦後の文学作品にもみられた。^⑮

問11 下線部⑪の転向文学作品を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 『太陽のない街』 イ 『村の家』 ウ 『蟹工船』
エ 『斜陽』 オ 『破戒』

問12 下線部⑫の作者は誰か。該当する名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 石川達三 イ 火野葦平 ウ 横光利一 エ 大佛次郎

オ 吉川英治

問13 下線部⑬の作品は何か。該当する作品を1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 『浮雲』 イ 『夜明け前』 ウ 『一握の砂』

エ 『細雪』 オ 『羅生門』

問14 下線部⑭の作者は誰か。該当する名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 安部公房 イ 大岡昇平 ウ 峠三吉 エ 坂口安吾

オ 三島由紀夫

問15 下線部⑮の作者は誰か。該当する名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 太宰治 イ 大江健三郎 ウ 井上靖 エ 山崎豊子

オ 野間宏

